

令和6年度 第2回 運営推進会議開催報告書

開催日時 令和6年7月17日(水)		
参加者		議題
利用者	4名	(1) 入居者状況
利用者家族	4名	(2) 活動状況(5月、6月)
地域住民の代表者	0名	(3) 今後の予定(7月、8月)
市職員	1名	(4) 苦情・事故・ヒヤリハット報告
はたやま地域包括支援センター職員	1名	(5) 身体拘束の適正化について
柘訪問看護ステーション	名	(6) ご意見・要望・提案・助言
みゆきファーマーシー薬剤師	名	(7) その他
事業所	4名	
会議録		
<p><u>事業所の特色</u> あかり理念 <u>「心で通じる共想いケア」</u> <u>私達は感謝の気持ちと相手を思いやる心で、共想いケアを実践します</u> 認知症の症状をもった入居者様がそれぞれの役割を發揮し共同生活を送ることによって、安定した生活を送れるように支援することを目的としています。</p> <p>一人ひとりの生活リズムに合わせてその人らしさ、また持っている潜在能力を發揮出来るように努め、共に歩むパートナーとして笑顔あふれる寄り添いのケアを目指しています。</p>		
<p>(1) 入居者状況</p> <p>6月30日現在 8名(男性：2名、女性：6名) 要介護1：2名 要介護2：2名 要介護3：1名 要介護4：3名 要介護5：0名 平均要介護度 2.6 平均年齢 85.75歳</p> <p>※1名 要介護2 女性 5月19日当施設で逝去されました。 ※1名 要介護2 女性 5月9日新入居されました。 ※1名 要介護1 女性 5月24日陶生病院受診後、絃仁病院、受診。入院されました。</p> <p>※6月10日 1名熱発。コロナ陽性。 ※6月13日 1名熱発。コロナ陽性。 1名熱発。コロナ陰性。 ※6月14日 前日コロナ陰性→陽性。 ※6月16日 1名発熱。コロナ陽性。</p>		

(2) 活動状況（5月、6月）

三浦内科クリニック往診：月1回 5月1日(水) 29日(水) 6月26日(水)

柘訪問看護ステーション訪問：月4回訪問（内、月1回訪問リハビリ）

看護…5月8日(水)、22日(水)、31日(金)

6月5日(水)、12日(水)、26日(水)

リハビリ…5月17日(金)、6月なし

5月21日 1名言語聴覚士による嚥下テストを実施。

青木往診：月3回（内1回、歯科衛生士）

往診…5月2日(木)、16日(木)

6月27日(木)

歯科衛生士…5月22日(水)、6月中止

みゆきファーマシー(居宅療養管理指導、薬の管理)：週1回。

ハート治療院（訪問マッサージ）：週2回。希望者にマッサージ治療。

医療機関受診

5月10日、24日：1名、まつもと皮膚科受診

5月18日：1名、陶生病院 救急外来受診

5月21日：1名、陶生病院 陶生病院メンタル、総合内科受診

5月22日：1名、陶生病院 救急搬送

5月24日：1名、陶生病院 メンタル、総合内科受診。

受診後、紹介で絃仁病院受診、入院。

5月28日：1名、こんどう眼科受診。

6月6日：1名、まつもと皮膚科受診

1名、あさいクリニック耳鼻咽喉科受診

6月10日：1名、あさい病院 発熱外来受診

6月24日：1名、あさい病院 整形外科受診

6月26日：1名、あさい病院、整形外科受診

行事

6月6日(木)お誕生日会…ボランティアさんによるマジックショーを開催しました。

6月24日(月)…訪問理美容。

(3) 今後の予定（7月、8月）

7月 七夕

8月 訪問理美容（8月28日）、夏祭りDS合同予定

(4) 苦情・事故・ヒヤリハット

苦情：0件

事故：4件

5月中旬 朝食後、下膳した後、カートを引き、自席に戻る時に、一瞬、両手を離し、床へ前のめりになり転倒。

6月初旬 スタッフが利用者様の手の爪切り中に手が動いてしまい、
爪切りの刃が右手の甲に当たり、甲に傷をつけてしまった。

6月中旬 深夜、ドンと音がし、訪室すると、体の右側を下にして床に横
たわっていた。

6月下旬 清拭中に左のひじを皮膚剥離してしまった。

ヒヤリハット：1件

6月初旬 テーブルの上に置いてあった、広告で折った鶴を手に取り
口の中に入れて、噛んでいた。

(5) 身体拘束適正化検討委員会

事例検討内容：「スピーチロック」について

・冷静な時であれば、「どうしたの？」と言い換えポイントで伝える事ができる。

忙しい時だと語尾がきつくなり、スピーチロックになり、言葉の虐待になる。

相手の立場になって、私たちは認知症ケアをしているプロとして、

言葉の虐待になるということを分別していかないと、

よりよいケアにならないのかと思う。

あかりでは入居者様の動き、表情を第一に見て接するようにしている。

相手を尊重する事。例えば、おしぼりを使用して、自分で顔を拭くと気持ちがよい。

達成感の満足度が得られる。入居者様にとって大事だと思っている。

(6) 意見、要望、提案、助言

ご家族様より：

スピーチロックの話は考えさせられる所があった

もう少し勉強したいと思った。

幡山地域包括支援センターより

コロナ感染対策が今回初めての対応、

なおかつ、共同スペースもあり大変だったと思いました。

今回、迅速に対応したと思いました。

今回の対応で経験したことを今後また生かして頂けたらよいかと思った。

市職員から

退居にいたった方のお話で、グループホームで受け入れが難しいような方？

どのような症状を持った方か？という事と、

仮にそのような方が退居されるという時に、どのような所が受け入れ先になるか？

という事に関して興味があるので教えて頂きたいです。

→ 入居当時から認知症で同居の家族が大変だった。

あかりに居する前に他の有料老人ホームに入居したが、暴れて悲鳴をあげた

為1日で退居された。

入居前面談でご自宅に訪問した時に本人さんと話をし、状況が把握できた。

しっかりしており、言語も問題なかった。

マンション住まいで自分の部屋はなく、居場所がなかった。
あかりへ入居し、生活をしていくと色々症状がでてきて、
認知症ではなく精神疾患が見受けられていた。
ご家族と連携をとり、陶生病院メンタル科を受診し様子を見ていた。
今年5月に入り、熱発もあり、陶生病院救急外来へ行ったが、
本人さんが暴れた為、入院できず。家族(本人)が了承しないと入院すること
ができない。検査もできない。
家族の決定権は強く、家族がどうしても…と言えば入院できたかもしれない。
家族だけの意見では厳しい為、医療機関と連携を取りながら事を進めていき、
結果、陶生病院からの紹介で絃仁病院へ受診し入院、退居となった。

次回開催予定：令和6年9月18日(水) 14時